

兵庫県保険医協会 北阪神支部 職員接遇研修会

ケーススタディで学ぶ

患者さんとの接遇

～接遇の基本からクレーム・電話対応まで～

- 日時 4月21日(土) 15時～17時
- 会場 JEC 日本研修センター伊丹 大会議室
〒664-0851 伊丹市中央3-1-17 SRビル伊丹6階 (TEL 072-784-4848)

○講師 マネジメント・コンサルタント 松田 幸子先生

○参加費 1000円
※「医療安全管理対策研修会」の受講証を発行します

○定員 90人(先着順)

医療機関においては、個々の職員の対応によって医院への信頼やイメージが創られるため、患者さんとの接遇やコミュニケーション能力の向上が強く求められます。

北阪神支部では、数多くの企業研修等でご活躍の松田幸子先生をお招きし、実際に医院に起こりがちなケーススタディから、接遇の基本やクレーム・電話などの対応についてお話いただきます。

新人職員の方だけでなく、中堅、ベテランの方も日頃の業務を見直す機会として、ぜひご参加下さい。



※阪急伊丹駅より徒歩4分・JR伊丹駅より徒歩7分。近隣の有料駐車場をご利用ください。

●お問い合わせは、TEL: 078-393-1805 (有本・小川) まで

(切り取らずに送信ください)

【FAX返信】 078-393-1802宛

●職員接遇研修会に申し込みます

保険医協会北阪神支部担当行

お名前	職種	経験年数

地区 _____ 医療機関名 _____ 代表者名 _____
 TEL () _____ FAX () _____

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2018年 3月25日号 No.280
 発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部 支部長 中井通治
 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5階
 ☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802
<http://www.hhk.jp/>

臨床研究会「フレイル・サルコペニアは克服できるのか」(感想文)

筋力低下を防ぎ 健康寿命を延ばす

伊丹市・林医院 看護師 森安 由加利



人参養栄湯の効用や調査方法など活発な質疑応答が行われた

支部は2月17日に臨床研究会を伊丹市内で開催し、会員ら20人が参加した。向坂医院(大阪市平野区)院長の向坂直哉先生が「フレイル・サルコペニアは克服できるのか～多施設共同臨床研究から見えてきたもの～」をテーマに講演した。参加者の感想文を紹介する。

フレイルは生活機能が低下しやすくなる状態のことであり、種類として①身体的フレイル、②精神心理的フレイル、③社会的フレイルがあります。人生の生理的予備能力の低下が個々の生活機能の低下に影響し寿命にも影響しています。

(次のページに続く)

(前のページから)



向坂先生が筋力が低下した患者への人參養榮湯の有効性について解説します。

2017年9月に政府が開催した有識者会議「第一回人生100年時代構想会議」では英国ロンドンビジネススクールの教授リンダ・グラットン氏が以下の見解を示しました。

- ・日本では2007年生まれの子ども半数が107歳まで生きると予想される
- ・人生100年時代には、これまでの人生の過ごし方の3ステージ(「教育」「仕事」「引退」)だけでは通用しない
- ・80歳まで働けるような社会の構築が必要
今後日本人の平均寿命が延長される見込みであり、健康寿命の延伸は社会的課題にもなっております。

次に筋肉量が減少する病態であるサルコペニアの診断基準やその予防(①運動介入、②栄養介入、③薬物介入)について解説し、その補剤として向坂先生は漢方薬「人參養榮湯」をお勧めされています。

症例報告では84歳(女性)で廃用性筋萎縮の患者に人參養榮湯を(7.5g/日、2~3回/日 食前または食間)経口投与し、0、8、16、24週目にチェックした結果、両手握力・筋肉量には有意差があり、筋肉の質を示す「筋質点数」と左手握力には相関関係があるとのことでした。

筋力低下に対する人參養榮湯作用機序は、グレリン産生促進→AMPK活性化→PGC-1α発現誘導→ミトコンドリア活性化→ATP産生が促進され筋肉量が増加するということが判ってきました。これによって筋萎縮を抑制するのではないかと推定されています。今後も症例数を増やし検証を予定されているとのことでした。

以上が向坂先生の講演で学んだことですが、フレイル、サルコペニアをある程度克服できれば、人間の健康寿命をさらに延伸する可能性が十分考えられるのではないのでしょうか。大変意義のあるご講演でした。

協会ホームページで

『2018年度診療報酬・介護報酬改定特集』更新中!

改定特集ページでは、行政関係資料や、今年度の診療報酬・介護報酬改定に関するよくある質問などを随時掲載。ホームページでは、その他にも生涯研修に役立つ各種研究会のご案内、生活を支える共済制度のご紹介、日々の協会活動報告を掲載しております。ぜひご覧ください!

<http://www.hhk.jp/>



幹事会だより

第367回 3月1日(木)いたみホール 参加6人

- ◆北阪神支部の会員数と組織率
2/28現在 医科339人(75%)、歯科191人(59%)
- ◆情勢と医療運動対策
県の地域医療構想の中で阪神北医療圏と阪神南医療圏の統合が検討されていることなど医療をめぐる情勢について意見交換した。
- ◆当面の支部活動
接遇研修会「ケーススタディで学ぶ 患者さんとの接遇」
日時 4月21日(土)15時~ 於・JEC日本研修センター伊丹
講師 マネジメントコンサルタント 松田幸子氏
参加費 1,000円(受講証を発行)
- ◆次回幹事会
4月5日(木)14時30分~ 宝塚商工会議所特別会議室B
お問い合わせはTEL 078-393-1805 有本・小川まで

健康情報テレホンサービス

通話料無料 (0120) 979-451



〈4月のテーマ〉

- 月曜日 赤ちゃんの突然死と寝かせ方
- 火曜日 若年者にも広がる歯周病
- 水曜日 高齢者のまぶたのたるみ
- 木曜日 アトピー性皮膚炎の最近の治療
- 金土日 こどもの癩癧への対応
(30日(月)は、金土日のテーマを放送)

〈5月のテーマ〉

- 月曜日 子宮ガン検診のすすめ
- 火曜日 訪問歯科診療
- 水曜日 自動車事故による外傷性頸部症候群
- 木曜日 犬や猫に噛まれたら
- 金土日 認知症の前触れ
(3日(木)~6日(日)は水曜日のテーマを放送)



☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。

TEL 078-393-1805 / FAX 078-393-1802 e-mail arimoto@doc-net.or.jp 担当;有本まで